



操作を開始する前に、このガイドの最後にある役立つヒントと警告をお読みください



複数の弦のチューニング:

- 1 「オン」を押してシステムの電源を入れます。
- 2 すべての開放弦を鳴らします。弦のLEDの色によりチューニング状態が示されます(「LED 凡例」を参照)。
- 3 5～10秒間待ちます。緑でないLEDがあるときは、他の弦をすべてミュートし、LEDが赤の弦を弾きます。
- 4 必要に応じて、手順3を繰り返します。すべての弦の音程が合うと、システムはオフになります。

スタンダードEからE \flat へのチューニング変更(例):

- 1 「オン」を押してシステムの電源を入れます。
- 2 「オン」をもう一度押してメインメニューに入ります。
- 3 「B」が選択されるまで「左」を長押しします。(赤「B」では半音低くチューニングされます。「チューニングの概要」をご参照ください)。
- 4 「入力」を押して、チューニングを開始します。指が弦やベグに触れないよう注意してください。
- 5 ロボヘッドによるオートチューニングによるチューニングが止まったら、すべての開放弦を鳴らします。
- 6 5～10秒間待ちます。緑でないLEDがあるときは、他の弦をすべてミュートし、LEDが赤の弦を弾きます。
- 7 必要に応じて、手順6を繰り返します。弦の音程が合うと、システムはオフになります。

単一の弦のチューニング:

- 1 「オン」を長押しして、システムの電源を入れます。
- 2 LEDが赤の各弦を弾き、そのLEDが緑になるまで待ちます。
- 3 チューニングの済んだ弦をミュートし、各弦のLEDが緑になるまで手順2を繰り返します。
- 4 すべての弦の音程が合うと、システムはオフになります。

チューニングの概要:

Epiphone® Min-ETune™

赤バンク

	E6 th	A5 th	D4 th	G3 rd	B2 nd	e1 st	
E	「スタンダード」	E2	A2	D3	G3	B3	E4
A	「DADGAD」	D2	A2	D3	G3	A3	D4
D	「ロー D」	D2	G2	C3	F3	A3	D4
G	「ドロップ D」	D2	A2	D3	G3	B3	E4
B	「B」	E \flat 2	A \flat 2	D \flat 3	G \flat 3	B \flat 3	E \flat 4
e	「ダブルドロップ D」	D2	A2	D3	G3	B3	D4

緑バンク

	E6 th	A5 th	D4 th	G3 rd	B2 nd	e1 st	
E	「オープン E」	E2	B2	E3	G \sharp 3	B3	E4
A	「オープン A」	E2	A2	E3	A3	C \sharp 4	E4
D	「オープン D」	D2	A2	D3	F \sharp 3	A3	D4
G	「オープン G」	D2	G2	D3	G3	B3	D4
B	「ドブロ」	G2	B2	D3	G3	B3	D4
e	「完全4度」	E2	A2	D3	G3	C4	F4

i 青バンクはユーザーが定義します

E6 th	A5 th	D4 th	G3 rd	B2 nd	e1 st
------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------

LED 凡例

チューニングプロセスの LED 凡例 (e-E)

- : 弦はチューニング済み
- : 弦のチューニング未完了 (弦を鳴らして下さい)
- : 振動数がピッチ範囲外
- : 各ロボヘッドが作動中
- : 振動数の測定が進行中
- : 低音と高音の弦の干渉

i チューニング済みの低音弦をミュートし高音弦をもう一度弾きます。

LED 凡例 (電池)

- : 電池は完全に充電されています
- : 電池が残りわずかです
- : 電池が切れています



使用法の詳細と重要な安全情報が記載された説明書をダウンロードしてください »
<http://www.epiphone.com/Min-ETune.aspx>



低音側のロボヘッドは時計回りで弦のピッチを上げ反時計回りで弦のピッチを下げます。



弦の巻き取りツールは、ロボヘッド損傷の原因となる場合があるため、使用しないでください。



電池の充電には、付属の充電器をご使用ください。充電器の LED が緑のとき、電池は完全に充電されています。

